

浅川地区住民自治協議会だより

浅 せせらぎ

みんなで創る 元気な浅川！

第 81 号

発行日 令和3年7月31日

発行人 宮下文夫

令和2年度ながのまちづくり支援事業報告会開かれる！



【浅川地区からの報告の様子】

5月20日（木）「長野まちづくり支援事業補助金」の採択団体の活動報告会が大豆島公民館多目的ホールで開催されました。報告会には2021（令和2）年度に補助を受けた9地区の住民自治協議会を含む20団体が参加、7名の選考委員と参加者約40名を前に一年間取り組んだ様々な活動の報告が行われました。

浅川地区からは中心的に活動を担った「チーム・フロンティア浅川」の竹村美岐



【左から池田さん・西澤さん・竹村さん・原田さん】

雄代表、西澤拓美副代表、池田茂事務局長、原田孝成地域活性化推進員が出席し西澤副代表が説明を行いました。報告内容は「第一次浅川地区まちづくり計画（2016（平成28）年度～2020（令和2）年度）の5年間に涉る取り組みの最終年度における活動の中から、浅川ダム周遊歩道及びブランド薬師（八槨神社）表参道・裏参道の整備、参道散策のため案内リーフレットや遊歩道のガイドパンフ作成、第二次浅川地区まちづくり計画の策定等について、1団体5分という短い時間の中でしたが手際よく報告されました。

参加者にはリーフレット「十三仏+4仏をひもとく」と5年間の取り組みを掲載した浅川の広報誌「せせらぎ」を配布、参加者からの浅川地区に対する興味と関心が集まりました。

＜参加団体～発表順～＞特定非営利活動法人エコライフ・プロジェクト信州、第三地区住民自治協議会、長野駅東口街づくり対策連絡協議会、若穂地区、松代地区、長野市子どもにやさしいまちフォーラム、若穂民話の会、古里地区、浅川地区、芋井地区、小田切地区、特定非営利活動法人みどりの市民、長野駅善光寺口利活用ネットワーク、大岡地区、NPO法人Oooka学び舎、長沼地区、Artisit Collective GONDO、氷ノ田区誌刊行会、広町太鼓会

浅川の一部地域にゲリラ豪雨が襲いました！

6月26日（土）午後、伺去、東条、真光寺など浅川の一部地域に猛烈な雨が降りました。

伺去地区の東条台ヶ窪線の工事区間では、整地された砂利・土砂が押し流され、周辺の道路や隣接する畑に流れ込みました。6月30日（水）には加藤市長が訪れ東条の現地を視察しました。



【伺去～東条台ヶ窪線の地滑り(左) 畑に土砂が流れ込んだ(右)～】



【東条～加藤市長が視察～】

2021(令和3)年度「支所発地域力向上支援金事業」選考委員会行われる ～7団体の7事業を採択！～

5月27日(木)地域の活性化や課題解決に向けた「地域力」の向上を図るため、地域で活動している様々な団体を支援することを目的として「支所発地域力向上支援事業」(支所長裁量予算50万円)の選考委員会が行われました。

本年度は、各地区、団体より7件の応募があり、事業の必要性や事業効果、受益者の範囲等の観点から審査を行った結果、減額も含めて7団体に支援金を交付することを決定しました。支援金の有効活用により、各地区・団体の活動が一層活発になり地域に元気をもたらすことを期待します。

事業採択団体及び事業名	支援対象事業概要
坂中區 (地区内道路他関連施設の清掃維持管理事業)	地区内人口の減少・高齢化に伴い作業効率化を図るため 【パワーブローワー、バッテリーブローワー】
浅川ダム展望広場愛護会 (浅川ダム展望広場整備事業)	浅川地区住民の多様な活動の場としての展望広場の環境整備 【ブローワー】
浅川団地自治会 (地区活動環境整備事業)	AED盗難リスクの回避と自治会館での事故の発生に備えるため 【壁面露出型AED収納ボックスの設置】
浅川マレットゴルフクラブ (マレットゴルフ場の管理及び整備事業)	木製コース案内板の老朽化(12年使用)に伴うアルミ製案内板への更新 【アルミ製コース案内板の設置】
おはなしの森 (読み語り音響設備整備事業)	子育て支援、高齢者施設での読み聞かせに使用するマイクが使用不可のための更新及び増設 【ピンマイク(ワイヤレスマイク・チューナー)】
清水區 (主要道路普請事業)	春夏の落ち葉清掃、草刈り作業が高齢者や女性には負担大のため労務軽減を図るため 【ブローワー】
花✿花✿隊 (花✿花✿隊花壇整備事業)	多くの人が訪れる公共の場を癒やしの空間・集いの場所にし浅川の明るいまちづくりに貢献する。また昨年奨励賞をいただいた「花と緑のコンテスト大賞」を目指す 【鎌、移植ゴテ、熊手、堆肥枠セット等】

浅川ダム展望広場を毎月草刈り・清掃をしています！ ～「浅川ダム展望広場愛護会」の活動～

2017(平成29)年7月の浅川ダム竣工に伴い、長野市からの要請によりダム展望広場の環境整備を区長が引き受けることになり、「浅川ダム展望広場愛護会(以下、愛護会)」を結成しました。「愛護会」には現職区長と前年度区長が参加し、毎月1回展望広場の草刈り・清掃を行っています。

活動を始めて改めて感じたことは、たばこのポイ捨て、飲料缶や弁当のトレーなどの投げ捨てが多いことです。展望広場では「不法投棄禁止」の看板などを掲示していますが、モラルの低下には残念な思いです。

住民自治協議会では県の浅川改良事務所と「浅川ダム周辺利活用懇談会」を組織して、展望広場で「浅川ダムまつり」や農産物直売、鯉のぼりの掲揚等様々な活動を展開しています。区民の皆さんの憩いの庭、活動の場としてしっかり維持管理をしていきたいものです。



【5月の活動の様子】

コロナ禍の中でも子どもたちは元気です！

～ 浅川小学校じゃがいも植え付け、しいたけコマ打ち体験 ～

住民自治協議会では「地域住民の協働による地域に開かれた学校づくり（信州型コミュニティスクール創造事業）」を目指す浅川小学校と連携して、子どもたちと様々な活動を通して協力、支援をし交流を深めています。

コロナ禍で子どもたちの行動にも大きな制約がある中、地域のみなさんの協力で今年もじゃがいも植え付けとしいたけコマ打ち体験が行われました。じゃがいもの植え付けは坂中地区のみなさん、しいたけコマ打ちは育成会事業の一環で猟友会長の鶴田敏光さんの指導で実施されました。じゃがいも植え付け体験会の後には参加した子どもたち一人一人からお礼の手紙が届きました。



【坂中地区でのじゃがいも植え付け体験（4月15日）】



【全員から届けられたお礼状】

【しいたけコマ打ち体験（4月21日）】

地域おこし協力隊だより

～ワイン用ブドウの芽吹きが始まりました!!～

Vol. 13



4月下旬より徐々に萌芽したブドウ樹ですが、花芽も多く、5月初旬には展葉し、晴天と降雨のおかげでぐんぐんと生長を開始しました。



【順調に生長するブドウ】

区画や品種で生育差がありますが、特にシャルドネ種（白ブドウ）が勢い良く、このまま生長してくれば来年はしっかり収穫できるのではないかと期待しています。

今年で3年目を迎えるブドウ樹、今秋に若干の収穫はありますが、本収穫は来秋の予定です。

2018（平成30）年10月の着任から早いもので2年半が過ぎ、協力隊としての任務も残りわずかとなりました。何もなかった残土置き場。たくさんの苦労はありましたが、浅川地区を始めとする多くの方々のご協力により、ブドウ畑へと姿を変えつつあります。今シーズンしっかりと生育管理し、来年の本収穫を迎えられるよう頑張りたいと思います。

引き続き応援の程、どうぞよろしくお願いいたします！

（浅川地区地域おこし協力隊員 宋 裕光）



【昨年は手作業だった草刈り！
乗用草刈り機の威力は絶大です!!】

浅川地区ではボランティア団体の みなさんが多様な活動をしています

その一部
を
紹介します

傾聴ボランティア「あのねの会」



「あのねの会」は昨年3月の緊急事態宣言以降、やむなく活動休止状態です。

12月頃には一度再始動しようと話し合いを持ちましたが、残念ながら休止せざるをえませんでした。

「あのねの会」は、浅川地区内にある3つの高齢者施設（グループホームあさかわ、博愛の園、グループホームかぐらばし）を月に一度訪問し、お話し相手をしています。

子どもの頃のこと、お嫁に来た頃のことなど懐かしそうに話してくれる姿に、また訪問しようという気持ちがわいてきます。

メンバー5名、みな70歳を過ぎて自分たちのことも考えて休止中ですが、コロナの終息が見え周囲も動き始めたら活動を再開したいと思っています。

本当に早くその日が来ることを願っています。



「あのねの会」副代表 湯本 一枝

「おはなしの森」



浅川社協ボランティア講座終了から「おはなしの森」として活動を始めて十数年が過ぎ、メンバーの出入りはありましたが、現在5名で活動を続けています。

コロナ禍、社協・公民館主催の子育て支援も中止になったり、小学校での読み語り、保育園児との交流も中止になっています。

そんな中、浅川地区内のデイサービスから声をかけていただき、月に一度感染予防をしっかりと行い、手遊び・絵本・紙芝居と工夫をしながら訪問しています。利用者の方は歌が大好き、マスクを外して大きな声で歌いたいのですが、いまはガマンガマン。

一日も早く終息し、気兼ねなく活動できる時がくることを祈っています。



「おはなしの森」代表 小山 由美

「紙芝居のにこにこ一座」

私たちは、「紙芝居のにこにこ一座」です。

月2回、皆で楽しく紙芝居の練習をしています。

そして、デイサービスや老健施設へ伺い、皆様と紙芝居を中心に歌と手遊びなどで、楽しくふれあい交流をします。また保育園、浅川小学校で紙芝居のボランティアをしていましたが、新型コロナのため、しばらく休んでいます。



【にこにこ一座のみなさん（左から）篠原稔さん、北條奈美江さん、知久莊治さん、白鳥日出子さん、（枠内）寺田裕子さん】

さあ！ 紙芝居と、ワクチンで新型コロナに勝つぞ！！

6月から浅川小学校で検温、消毒、マスクなど厳重管理のもと、朝の読書の時間に各クラスに入り、紙芝居を再開させて頂きました。

児童たちは、絵と演者の声や表情を見てドキドキしたり、笑ったり、友達の息づかいを感じ合い、紙芝居を楽しみます。

演じる私たちも、児童が息を殺して絵を見つめる反応を肌で感じると、アドレナリンがドバッと出ます！！それでいつも私たちが紙芝居の虜になってしまうのです、「紙芝居は楽しい！！」と。



【浅川小学校での活動の様子】

にこにこ一座代表 知久 莊治

子供サークル “作って遊ぼう”

“作って遊ぼう”は、住民自治協議会の次世代育成部会子供ボランティア事業として、民生委員児童委員協議会の主任児童委員を中心に、民生委員やボランティアの方にお手伝い頂き活動しています。



【活動の様子（浅川公民館で）】

対象は浅川小学校の児童で、今年度は1年生から6年生まで36名の登録児童で、5月22日（土）に第1回目を開催しました。1年間使用するネームプレートとお便りのやりとりに使う封筒を作りました。どれも“自分らしさ”を表現した素敵な仕上がりで、これからの活動が楽しみです。最後は折り紙で筒飛行機を作り飛ばしました。

この様に工作・手芸・料理、そして遊びに挑戦し学年を超えての繋がりも大事にしています。昨年来のコロナ禍の中ですが、感染症予防対策をしっかりとって活動していこうと思います。



【スタッフの宮澤さと子さんと佐藤はつえさん】

スタッフ 宮澤さと子

社会福祉協議会コーナー

共に生きる



浅川社協がおじゃまします！



新型コロナウイルス感染症が広まり始めて1年以上が経ちました。感染予防はまだまだ必要ですが、コロナ禍でも出来ることはないか？と考えて企画した、浅川社会福祉協議会の面々が地域に伺って屋外でおしゃべり会を催す事業です。

今回は台ヶ窪区・清水区にお伺いしました。

台ヶ窪区では同日に実施された地区の花壇整備にお集まりの方々と「あずまや」で交流。また役員が地区内を歩き、あずまやへのお出かけが困難な方のお宅の軒先や農作業に来ていた方の畑などでおしゃべりをしました。

清水区ではりんご畑で作業中の方々とお話をすることができました。

今後は浅川地区内の他の区にもお伺いしたいと考えています。私たちを見かけた際は、お気軽にお声掛けくださいね♪



台ヶ窪区の方からのお手紙より 一部抜粋



台ヶ窪の自慢を紹介します。

地区の入口に「あずまや」があり、四季を通して美しい花が咲き誇ります。台ヶ窪の交流の場として草取り、苗の植え付けと地区のふれあいの場として使用しています。清水から上の道路沿いには桜並木が美しいです。道路も地区のボランティアの方の好意により雑草やゴミの無い地区として感謝と自慢のひとつです。お年寄りばかりの地区ですが、地区の人たちと共に手を取り合い、元気で長生きしていきたいと思っています。



花の苗交換会



花壇整備ボランティアグループ「花✿花✿隊」との共催で、5月28日（金）に花壇の植え付け会、6月11日（金）に花の苗交換会を実施しました。

感染症予防のためにマスクを着用しながらも、持ち寄った植物の情報交換などの会話にも花が咲きました。

「花✿花✿隊」は原則毎月第4金曜午前9時～支所前花壇の整備などを行っています。おしゃべりを楽しみながらの活動です。お気軽にご参加ください。



民協・社協・福祉推進員



合同研修会



6月11日（金）浅川地区民生委員児童委員協議会・浅川社会福祉協議会、福祉推進員会の合同研修会を実施しました。

長野市民病院地域医療連携室の医療ソーシャルワーカーの西本先生と会場をオンラインで結び、医療現場の実例から学ぶ「“もしも”のときのために私たちが考えておくべきこと」などをお話し頂きました。

また、浅川地区の福祉に関わる各団体の役員同士の顔合わせを各区ごとに行い、今後の連携に役立つ会になりました。



令和3年度

新役員から一言

今後の地域と社会は！皆で考えましょう

区長会 北郷 松木 基浩

新たに社会福祉協議会の副会長になりました。いま住んでいる地域は高齢化と人口減少に見舞われている状況です。

今後ますます福祉サービスを利用する方が増えるものと予想され、地域の存続さえ危惧されるいま社会福祉は高齢者に重きをおいています。この状況に思う事は高齢者を支える若い人の支援となる政策も必要かと思う今日この頃です。

地域の皆で次の社会の在り方を考えようではありませんか。

とは言え、出来ることしかできませんが頑張ります。

お世話になります

福祉推進員 浅川西条 花岡 友美

今年度、福祉推進員会副会長を務めさせていただく事になりました。よろしくお願いいたします。

福祉推進員の仕事について分からない事ばかりですが、皆さまの困りごとの手助けをする事が仕事だろうかいました。会長さんや社会福祉協議会の方から色々教えていただきながら、皆さまのお役に立てる活動が出来るように頑張っていきたいと思ひます。

どうぞ宜しくお願いいたします。

お世話になります

日赤奉仕団 神楽橋 桑山 美津子

今年度、日赤奉仕団浅川分団委員長を務めさせて頂く事になりました。

浅川地区の状況がなにもわからず不安でいっぱいではありますが、何かお役に立てるように取り組んでいきたいと思ひます。

1年間どうぞよろしくお願い致します。

その他の主な事業・活動

☆春のあいさつ（愛の声かけ）運動行われる

次世代育成部会 6 団体（青少年育成委員会・育成会・浅川小PTA・北部中PTA・少年警察ボランティア協会・放課後子どもプラン）は民生委員児童委員協議会、更生保護女性会ほかの協力を得て 6 月 15 日（火）～18 日（金）浅川小学校正門前で「あいさつ運動」を実施しました。10 都道府県に出されていた新型コロナ感染防止に係わる「緊急事態宣言」が沖縄県を除いて 6 月 20 日に解除されたもののまだまだ終息が見通せない中でも、子供たちの「おはようございます!!」の元気な声が響きました。なお浅川小学校では今年も 6 月 6 日に規模や時間を縮小して運動会を実施しました。



【“おはようございます！”の元気な声が響きました！】

☆「浅川ダム展望広場愛護会農産物直売・浅川ダム見学会」…………… 7 月 22 日（木） *記事次号

☆「社会を明るくする運動 浅川地区住民の集い」…………… 7 月 31 日（土）（実行委員会主催） *記事次号

お知らせ 《自治体活動保険》のご案内

浅川地区住民自治協議会や各区で行う事業、行事、会議などの活動に参加した際に起きたケガ等の事故に対して補償を受けられます。浅川地区住民自治協議会で加入契約し、19 地区全区が適用対象になっています。
☆支払いの対象となる事故の例 ー 地区での運動会・スポーツ行事・各区での草刈り・お祭りでのケガ、回覧等配布時の事故、他人の物を壊し賠償責任を負った場合

<補償内容>

賠償責任（対人・対物共有）	100,000 千円（免責 0 円）
傷害補償 死亡・後遺障害	3,000 千円
入院	2,000 円／日
通院	1,000 円／日
傷害見舞費用保障	3,000 円～10 万円

☆活動中に事故が発生した場合は、行事主催者・責任者（各団体の長、区長等）に連絡を願います。住民自治協議会の証明が必要です。

☆事故発生した場合は、とりあえず住民自治協議会事務局【TEL：026-244-5165】にご連絡、ご相談ください。

保険選びは安心と信頼の当社代理店へ！

保険に関する悩みはございませんか？

有限会社 長野東海総合保険企画

TEL 026-284-0706

営業時間：9:00～17:00

定休日：土曜・日曜・祝日

広報委員から

この度、広報委員となりました育成会会長の山本です。

先日、春のあいさつ（愛の声かけ）運動が実施されました。次世代育成部会 6 団体をはじめとする地域の方々や保護者の方々と一緒に、浅川小学校の正門付近に立ち、あいさつをしました。

子どもたちから、元気にあいさつをしてくれたり、かえしてくれたりする姿がみられ、朝からすがすがしい気持ちになりました。また、地域の方々に見守られていることを改めて感じました。

これからも、あたたかいまなざしで見守っていただくと有難いです。よろしくお願いします。

広報委員 山本 仁美（福祉健康部会・育成会会長）